

= 平成30年度卒業証書・学位記授与式 =

3月25日、鹿屋体育大学では、平成30年度卒業証書・学位記授与式が厳かに執り行われました。

元号の改変を約一月後に迎える区切りの年となった今年度は、体育学部スポーツ総合課程140名、同武道課程51名、大学院体育学研究科修士課程15名、同博士後期課程6名及び論文博士取得者4名が「平成最後の卒業生・修了生」となり、卒業証書及び学位記が授与されました。また、卒業生を代表して松本智香さんが「支えてくれた方への感謝と共に、鹿屋体育大学で培った貴重な経験を誇りに、各分野で貢献できる人材になること目指し精進します」と抱負を力強く述べました。

卒業生

羽ばたけ
大空へ

財団法人



スポーツ総合課程総代
松江 拓さん



武道課程総代
工藤 諒さん



修士課程総代
小林愛実さん



論文博士取得者



博士後期課程修了者



答辞を述べる
松本智香さん

編集・発行／
公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
〒891-2393 鹿屋市白水町1番地
鹿屋体育大学内
0994-46-4827 (直)
編集兼発行人 風呂井 敬

平成21年10月から平成29年3月まで鹿屋体育大学博士後期課程に在籍し、このたび学位記を手にされた競泳オリンピックの松田丈志さん。「この日を迎えるまでに時間は掛かりましたが、今はやってよかったと嬉しくも安堵しております。引退後の2年余りは仕事と両立しながら論文に取り組み、周りの様々な方のご協力があったことと感謝しています。何でもりではなく少しでもやってみることは、大変ですが、必ず何かしらのモチベーションにつながる。そしてやりきって欲しい」と後輩への激励も込めて卒業に際して述べられました。

松田丈志さん 体育学研究科 (論文博士) 学位記を授与

「スポーツを通じて幸福で、豊かな生活を営むことは全ての国民の権利である」と法律として謳っておりますが、それは「スポーツをする、見る、支える」ことが、人間や人間社会に対してさまざまな価値を持つからだと考えます。スポーツの価値の一つ目は、スポーツを競技することにより、身体的、精神的な能力を開発、発展させることにより、健康や幸せを享受できることです。そして、アスリートによって発揮される素晴らしいスポーツパフォーマンスは、見る人に感動と夢を与えるものとなる

最後にりましたが、本日の卒業証書および学位記授与式を挙げるにあたり、ここにご来賓のご臨席を賜るとともに、保護者の皆様方のご参列いただきまして誠にありがとうございます。卒業証書および学位記授与を祝う告辞といたします。

ご家族の方々をはじめとする、多くの関係者の皆様の慈愛あふれるご支援があったことを、改めて思い起こしてください。と同時に、国立大学法人鹿屋体育大学の教職員皆様の薫陶の大きさに対して、謝意と敬意を表したいと思います。さて、今年三月一日に、安全安心を確保した大学スポーツの振興により、卓越した人材を育成する目的で大学スポーツ協会が設立されました。また、来年は東京で、夏季オリンピック・パラリンピックが開催され、素晴らしいスポーツパフォーマンス、特に我が国の選手の活躍が社会や国民に大きな力と感動を与えるでしょう。そして、三つ目は、スポーツ大会やスポーツイベントの開催により、地域が活性化することです。このようなスポーツ競技大会では、参加する選手だけでなく、運営する人たちが、そして、応援する人たちが一体となって大会が盛り上がり、大会の成功には「見る、支える」ことが必要となります。来年には東京オリンピック・パラリンピックが、そしてここ鹿児島県では国民体育大会が開催されます。日本の代表選手が、県の代表選手が活躍することが期待されますが、選手を支える指導スタッフたち、大会運営を支える人たち、そして大会を盛り上げ選手の活躍を促す応援者の存在が、これらスポーツ競技の推進・振興には、施設設備など物的環境が必要です。また、それを準備・運営するための経費も必要でしょう。しかしながら、最も重要なことは選手、指導者、運営者、そして応援者など、人的要素だと考えます。スポーツの価値を最大限にするためには、それに関係する人が品位、倫理観をもつことが肝要です。人としての品位、倫理観を失くせばそこで生まれるものが負の財産になってしまう。

本日、卒業証書および学位記を授与された皆さんには、有償、無償にかかわらず、時代に即した倫理観を持って、スポーツ文化を伝える、広めるリーダーの役目を、国内外を問わず、担っていただけることを切に希望します。

青春時代をすごされたここ大隅の地を、鹿屋体育大学を第二のふるさとと想っていたいただき、皆さんがいつでも、何度でも来訪、来学されることをお待ちしております。そして、これからも、皆さんが心身ともに健康を維持され、社会のリーダーとして活躍されますことを教職員一同、心から祈っております。

平成三十二年鹿屋体育大学 卒業証書および学位記授与式



学長 松下 雅雄

スポーツを愛する
すべての人とともに

ミズノスポーツ振興財団は、
スポーツの振興・普及を目指し、
スポーツを愛する人たちを応援しています。

SOUTEN No.337

特別スポーツ奨学金

課外活動団体名	氏名	大会名	種目・記録	成績
体操競技部	杉野正堯	2018FIG チャレンジカップ スロベニア大会	鉄棒・14.100	1位
	前野風哉	第18回アジア競技大会	団体総合・248.55	2位
自転車競技部	橋本優弥	第18回アジア競技大会	女子4km チームパーシュート	3位
	松本智香	第17回世界剣道選手権大会	女子団体	優勝
ウィンドサーフィン部	穴見智典	The Professional Windsurfers Association World Tour 2018	「foil」 U21 クラス	1位 (年間チャンピオン)

平成30年度
冠スポーツ奨学金、
特別スポーツ奨学金を贈呈

冠スポーツ奨学金 (個人)

陸上競技部	日隈彩美	2018日本学生陸上競技個人選手権大会	女子1500m 4分25秒65	2位
	高木駿一	2018日本学生陸上競技個人選手権大会	男子800m 1分51秒22	2位
テニス部	今村風沙	平成30年度全日本学生室内テニス選手権大会	女子シングルス	3位
漕艇部	四方美咲・谷口智佳子	第96回全日本選手権大会	女子ダブルスカル	2位
カヌー部	柚野秀斗	2018年第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会	カナディアンシングル (C-1) 1000m	1位
	森愛菜	2018年第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会	女子カヤックシングル (WK-1) 200m	1位
	日高将希	2018年第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会	カナディアンシングル (C-1) 200m	3位
	田原瞭太・森黒開	平成30年度SUBARU日本カヌースプリント選手権大会	カヤックペア (K-2) 1000m	3位
	下屋敷泰成・柚野秀斗	2018年第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会	カナディアンペア (C-2) 200m	1位
	石川野義・佐藤博幸	2018年第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会	カナディアン 500m×4 (C1×4) リレー	1位
	岡村真鳥・佐藤博幸	2018年第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会	カナディアンフォア (C-4) 1000m	2位
	安橋藤久・内田海斗	2018年第54回全日本学生カヌースプリント選手権大会	カヤック 500m×4 (K1×4) リレー	3位
体操競技部	杉野正堯	第72回全日本学生体操競技選手権大会	あん馬	1位
	前野風哉	第72回全日本学生体操競技選手権大会	つり輪	2位
	長谷川瑞樹	第72回全日本体操競技種目別選手権大会	跳馬	2位
なぎなた部	春山りんか	第57回全日本学生なぎなた選手権大会	個人試合の部	1位
自転車競技部	橋本優弥	第87回全日本自転車競技選手権大会トラック・レース 2018日本パラサイクリング選手権・トラック大会	女子エリート 3km 個人パーシュート	2位
	松本憲斗	第74回全日本大学対抗選手権自転車競技大会	男子オムニウム	3位
	西島叶子	第74回全日本大学対抗選手権自転車競技大会	女子スプリント	1位
	阿部将大	第59回全日本学生選手権トラック自転車競技大会	男子ケイリン決勝	3位
	内村風羽香	第59回全日本学生選手権トラック自転車競技大会	女子スプリント	3位
	中井彩子	第87回全日本自転車競技選手権大会ロードレース	ロードレース 女子U23	1位
	長松大祐	第59回全日本学生選手権トラック自転車競技大会	男子ポイントレース決勝	1位
	石井駿平	第34回全日本学生選手権個人ロードレース大会	男子個人ロードレース	1位
水泳部	西森彩良々	第20回全日本学生選手権クリテリウム大会	女子クリテリウム決勝	3位
	小林祐馬	第94回全日本学生選手権水泳競技大会	男子400m自由形	3位



激励の挨拶をする風呂井理事長

3月22日、本財団では国内外の競技大会で優秀な成績を収めた鹿屋体育大学の学生や競技団体に對して「スポーツ奨学金」を贈呈しました。厳選な基準により選ばれた平成30年度の受賞者は、国際大会に出場し優秀な成績を収めた学生に「特別スポーツ奨学金」として5名、「冠スポーツ奨学金」として個人31名と2団体となりました。この奨学金は、



御礼を述べる穴見さん

冠スポーツ奨学金 (団体)

課外活動団体名	大会名	種目名等	成績
剣道部(女子)	第37回全日本女子学生剣道優勝大会	団体	優勝
なぎなた部	第57回全日本学生なぎなた選手権大会	団体試合の部	準優勝



陸上競技部



テニス部

地元企業の皆様からのご寄付により贈呈されるもので、代表してウィンドサーフィン部所属の穴見智典さん(スポーツ総合課程4年)に、風呂井敬本財団理事長から奨学金が手渡されました。



漕艇部



カヌー部



体操競技部



なぎなた部



自転車競技部



水泳部



剣道部(女子)



ウィンドサーフィン部

力者会議となりました。SP研究センターは、平成30年度スポーツパフォーマンス研究センター協力者会議を開催しました。

第1回となった今回は、日本スポーツ振興センターのハイパフォーマンスセンター長である勝田隆氏をお招きし、「スポーツの今と未来」ハイパフォーマンススポーツを通して」という題目で、スポーツをとりまく社会の変容や、人とスポーツの関わり、またハイパフォーマンスセンターが目指す姿など、アスリートサポートの最新線の取り組みについてご講演いただきました。また、スポーツパフォーマンス研究センター前田明セン



講師の勝田隆氏

SP研究センター
協力者会議
を開催

Kubota 農業機械
株式会社
三木商会

http://www.mizuho.kubota.ne.jp

〒893-0009
鹿児島県鹿屋市大手町12番1号
TEL (0994) 43-4178
FAX (0994) 44-9371

【営業所】
鹿屋・高山・志布志・岩川・
牧之原・野方・垂水・大根占

自宅・アルバイト先 ← DIRECT! → 自動車学校 ← DIRECT! → 学校・寮

★その日のスケジュールに合わせて1時間おきにダイレクト送迎
忙しい学校生活の強い味方です!!

★提携会社による分割払いも月々5000円からご利用になれます

心豊かな車社会を願う
運転免許のことなら
寿自動車学校

ご予約・お問い合わせ TEL 0994-43-2627 E-mail: info@kotobuki-ds.jp

〒893-0013 鹿児島県鹿屋市礼元1-13-30 県公安委員会指定教習所[技能試験免除]
ホームページURL http://kotobuki-ds.jp

まっすぐに。正直に。

たい かい
大湊酒造株式会社

〒893-0016
鹿児島県鹿屋市白崎町21番1号
電話(0994)44-2190 FAX (0994)40-0950

○飲酒は20歳になってから。
○飲酒は楽しく、適量を。
○妊娠中、授乳期の飲酒はお控えください。
○飲酒運転は法律で禁止されています。

木原沙織さん 笹川スポーツ財団賞受賞！ 日本スポーツ産業学会「リサーチカンファレンス2019」

鹿屋体育大学の木原沙織さん（スポーツ総合課程4年）が、日本スポーツ産業学会と（公財）笹川スポーツ財団との共催で行われた「リサーチカンファレンス2019」において笹川スポーツ財団賞を受賞しました。リサーチカンファレンスは、専門学校生や大学生等が自身の研究分野について発表し、その学術性と新規性を競い、発表者19名のうち2名が受賞しました。

受賞は、「脳波解析を用いたVR視聴とテレビ視聴の感情変化の研究」と題し、卒業論文として取り組んできた人の感情を数値で可視化することを目指している研究内容。今回はスポーツ観戦時の満足「疲労」「集中」などの感情をテレビを直接観た場合とVRを通して観た場合の違いに着目し、一つの新たなデータとして導き出しました。受賞式では、今スポーツの世界に話題を呼びつつあるVRや、感情を可視化する等から得られる波及効果に多くの質問が寄せられました。

受賞報告をうけた松下雅雄学長から「女性研究者として、まだまだ高みを目指して活躍してほしい」と激励された木原さんは、「環境が整っている今を大切に、頑張ります」と応えました。



左から松下学長、木原さん、萩原指導教員

「先生」体験 小学校で「先生」体験

公益財団法人鹿屋島県国際交流協会が実施している「協力隊OBと留学生が先生」事業として2月15日、志布志市立原田小学校において留学生の叢瑋（ソウイ）さん（スポーツ総合課程2年）が小学校の「先生」として授業を体験しました。

主に6年生を対象にした授業では、出身国である中国特有の動物、建物、文化、紙幣やカンフーについて紹介がされました。初めは緊張していた叢さんでしたが、明るく活発な児童の皆さんが積極的に発言や質問を寄せてくれたことに助けられ、無事に授業を終えることができました。

授業後には、児童の皆さんとお礼の手紙が贈られました。叢さんにとっては短い時間でしたが、今後も国際交流に力を尽くしたいという思いを新たにしました。会となったようでした。

本事業は、JICA（独立行政法人国際協力機構）青年海外協力隊OBと留学生が協力し、同大学が所在する大隅地域の小中学校を中心に文化紹介授業を行い、自身の体験や母国について語ることを目指して実施されています。



平成31年3月31日付けで、鹿屋体育大学を退職された先生方をご紹介します。永年にわたり、教育・研究へご尽力くださいました。ありがとうございました。

平成30年度退職教員の紹介

所属/職名	氏名
スポーツ生命科学系/教授	金久 博昭
スポーツ人文・応用社会科学系/教授	吉武 裕
スポーツ人文・応用社会科学系/教授	鶴木 親志
スポーツ人文・応用社会科学系/講師	藤坂 由美子

名誉教授称号と 永年勤続の表彰を授与

鹿屋体育大学では、本年3月31日に定年退職された金久教授と吉武教授に名誉教授の称号を授与し、さらには吉武教授には永年勤続の表彰が行われました。

名誉教授の称号は、同大学の教授を退職し、教育・学術上または大学運営上、特に功績のあった方に授与されます。

金久教授は、平成22年に同大学に着任され、運動処方論やトレーニング科学特殊研究等、主にトレーニング科学分野に関する教育研究に携わり、教鞭をとられました。さらに平成26年8月から平成28年7月までの2年間、副学長として、平成28年8月から平成30年3月までの1年8か月間、理事・副学長として、同大学の管理運営にご尽力ください、多大なる功績を残されました。

吉武教授は、平成12年から約19年間、スポーツ老年学や生涯スポーツ学特講等の運動生理学分野に関する教育研究に精励されたことに加え、生涯スポーツ担当学長補佐や海洋スポーツセンター長、教員組織の主任など、長きにわたり同大学の発展に貢献されました。

授与式では、松下雅雄学長から長年にわたるご尽力へ感謝の意と共に授与証書が手渡されました。



証書を持つ金久教授（左）と吉武教授（右）を囲んで

学内行事 5月

- 19日・大学説明会（東京サテライトキャンパス）
- 31日・卒業研究の概要（プロポーザル）提出締切（4年次）

授業料の納付について

平成31年度前期分授業料は、下記のとおり銀行口座引落を行いますので、よろしくお願いたします。

- 銀行口座引落日：5月7日（火）
※新入生は、5月27日（月）前日までに引落口座へ入金してください。
- 授業料（半期分）：267,900円
- 問い合わせ先
鹿屋体育大学 財務課出納係 TEL 0994-46-4840

闘いのスケジュール 5月

- 3日・平成31年度九州大学春季バレーボール男子1部リーグ大会 第2週（～5 福岡/西日本工業大学）
- 5日・平成31年度九州大学春季バレーボール女子1部リーグ大会 第2週（～6 福岡/北九州市小倉北体育館）
- 16日・平成31年度九州大学春季バレーボール男子1部リーグ大会 第3週（～19 佐賀/佐賀県総合体育館）
- 17日・第89回九州学生陸上競技対校選手権大会（～19 熊本/えがお健康スタジアム）
- 18日・第58回NHK杯体操（～19 東京/武蔵野の森総合スポーツプラザ）
- 23日・平成31年度九州大学春季バレーボール女子1部リーグ大会 第3週（～26 長崎/佐世保市東部スポーツ広場体育館）
- 30日・ジャパンオープン2019 (50m)（～6/2 東京/東京辰巳国際水泳場）

闘いの記録 2月

【テニス】
◆平成30年度九州学生室内テニス選手権大会（2/7～14 福岡/博多の森テニス競技場室内コート）
▽男子
シングルス 1位 田代 翔
3位 吉松 瑞生
ダブルス 2位 吉松・川島
▽女子
シングルス 1位 今村 風沙
2位 今村 岡崎
3位 英・大津

【水泳】
◆第39回九州カップ水泳競技大会（2/2～3 福岡/福岡市立総合西市民プール）
▽男子
200m自由形 2位 小林 祐馬

400m自由形 1位 高宮 玲音
2位 高宮 玲音
3位 川崎 碧碧
800m自由形 1位 高宮 玲音
2位 高宮 玲音
3位 川崎 碧碧
4位 川崎 碧碧

100m背泳ぎ 2位 山口 藍李
200m背泳ぎ 1位 山口 藍李
200m平泳ぎ 2位 五十嵐 陽美
100mバタフライ 1位 小林 瑠那
200mバタフライ 1位 小林 瑠那

◆きららカップ2019（2/8～10 山口/山口きらら博記念公園水泳プール）
▽男子
1500m自由形 7位 可徳 圭秀
200m背泳ぎ 4位 黒川 真吾
100mバタフライ 6位 榊 大希
200mバタフライ 4位 榊 大希
400m個人メドレー 8位 田崎 竜成
▽女子
200m自由形 6位 高宮 玲音
100mバタフライ 8位 小林 瑠那

◆第35回コナミオープン水泳競技大会（2/16～17 千葉/千葉県国際総合水泳場）
▽男子
400m自由形 3位 小林 祐馬
1500m自由形 6位 小林 祐馬

◆2018年度第14回長崎県春季招待水泳公認記録会（2/23～24 長崎/長崎市民総合プール）
▽男子
400m自由形 2位 可徳 圭秀
1500m自由形 2位 可徳 圭秀
▽女子
200m自由形 1位 鳥居 真世
400m自由形 1位 鳥居 真世

【柔道】
◆第31回全国体育系学生柔道体重別選手権大会（2/23～24 東京/講道館）
▽男子
81kg級 8位 田中 龍矢

【自転車競技】
◆2018年度全日本学生ロードレースカップシリーズ第12戦（2/17 埼玉/川島町三保谷・ハツ保地区 役場前）
▽男子
クリテリウム クラス1 6位 重満 丈

事務局から

本財団の賛助会員制度は、平成元年四月に発足しました。年会費（寄付金）は一口企業三万円、個人一万円からです。本財団は、公益財団法人として認定されています。本財団に対する年会費（寄付金）につきましては税法上の優遇措置があり、二万円を超えるご寄付につきましては、その超える額について所得税の寄付金控除の対象となります。※年会費は、振り込みもしくは現金で受け付けております。振り込みの場合は、次の金融機関へお願いいたします。

- 鹿屋島銀行 鹿屋支店（普）九三二〇六七
- 鹿屋島興業信用組合 西原支店（普）三五八二一一
- 鹿屋島相互信用金庫 西原支店（普）〇〇四三八〇

△口座名義
公益財団法人 鹿屋体育大学
体育・スポーツ振興教育財団
理事長 風呂井敬

本財団の活動の趣旨をご理解いただき、関係各位の格別なる御高配をお願い申し上げます。

ありがとうございます

賛助会費は、奨学金、国際交流、学内研修等に利用させていただきます。心から感謝申し上げます。

一般
カイコー(株)様 (三万円)